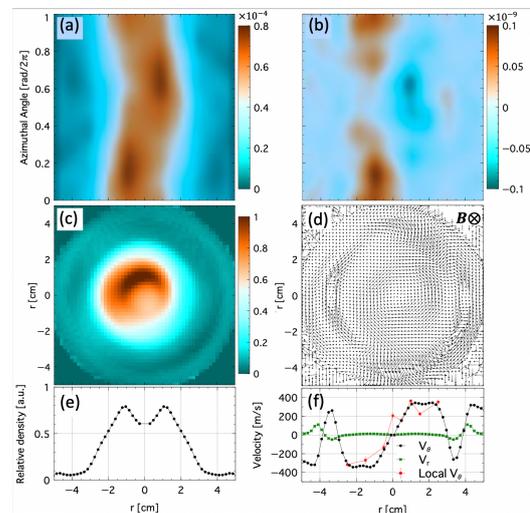


プラズマ・核融合学会誌

第99巻第12号

2023年12月

解 説	溶接アークプラズマにおけるタングステン電極の消耗現象 ～金属蒸気の最新の可視化に基づき～	田中慶吾	497
小 特 集	強磁場中のレーザープラズマ相互作用研究の進展		
	1. はじめに	畑 昌育	505
	2. 高強度レーザーによる強磁場生成法とモデリングの進展	森田大樹	506
	3. マイクロチューブ爆縮によるメガテスラ級磁場生成とその応用	村上匡且	512
	4. 高密度プラズマ中におけるレーザー駆動ホイッスラー波の伝播	畑 昌育	518
	5. レーザー駆動ホイッスラー波による新しいプラズマ加熱機構	佐野孝好	523
インフォメーション		528
	幅広いアプローチ活動だより (106)		
	【会議報告】 15th International Symposium on Fusion Nuclear Technology (ISFNT-15) 慣性核融合とその応用に関する国際会議 (IFSA2023) グローバルプラズマフォーラム in 青森 (GPF-Aomori)		
本 会 記 事		538
	第1回プラズマ・核融合若手夏の学校 開催報告		
	【こちら編集委員会です】発表！2023年上半期の学会誌（1～6月号）でもっとも多くダウンロードされた記事はこちら！		
	令和6年度『専門委員会』形式による活動提案の募集		
Vol. 99 総目次 編 集 後 記		543



表紙の絵

直線磁化プラズマにおけるドリフト波周波数帯の準周期構造をベクトルトモグラフィにより観測した。レーザー誘起蛍光とラングミュアプローブの同期計測データを用いた。図(a)(b)は、プラズマ密度と（密度を掛けた）速度場の線積分データを示すサイノグラム、図(c)(d)は、サイノグラムから2次元再構成された密度と速度場を示す。図(e)(f)は、周方向平均された密度及び速度（半径及び周方向）を示す。(Hiroyuki ARAKAWA *et al.*, Plasma and Fusion Research, Vol. 18, 1201086 (2023) <http://www.jspf.or.jp/>)

【複写をされる方へ】本学会は、本誌掲載著作物の複写に関する権利を一般社団法人学術著作権協会に委託しています。本誌に掲載された著作物の複写をご希望の方は、(社)学術著作権協会より許諾を受けてください。但し、企業等法人による社内利用目的複写については、当該企業等法人が公益社団法人日本複製権センター（(社)学術著作権協会が社内利用目的複写に関する権利を再委託している団体）と包括複写許諾契約を締結している場合にあっては、その必要はありません（社外頒布用の複写については許諾が必要です）。

権利委託先：一般社団法人学術著作権協会 〒107-0052東京都港区赤坂9-6-41乃木坂ビル 2F Tel: (03) 3475-5618 E-mail: info@jaacc.jp

複写以外の許諾（著作物の引用、転載、翻訳等）に関しては、(社)学術著作権協会に委託しておりません。直接当学会へお問い合わせください。